



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 エフテック

コード番号 7212 URL <http://www.ftech.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村 嗣夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員

(氏名) 福田 祐一

TEL 0480-85-5211

四半期報告書提出予定日 平成23年11月7日

配当支払開始予定日

平成23年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	52,389	△23.0	34	△99.2	—	—	△811	—
23年3月期第2四半期	68,012	25.0	4,489	541.3	4,248	800.0	2,809	—

(注)包括利益 24年3月期第2四半期 △2,582百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 755百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
24年3月期第2四半期	△65.68	—
23年3月期第2四半期	227.39	208.04

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	%	百万円	%	%
24年3月期第2四半期	75,201		20,610		16.1
23年3月期	80,220		23,918		17.9

(参考)自己資本 24年3月期第2四半期 12,109百万円 23年3月期 14,353百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
23年3月期	—	13.00	—	7.00	20.00
24年3月期	—	10.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

タイにおいて発生した洪水により、当社連結子会社エフテック・マニファクチャリング(タイランド)リミテッドが浸水被害を受け生産を停止しております。この洪水により、主要得意先の生産が大きく影響を受けることが予測され、当社及び海外子会社の生産拠点においても同様の影響が予測されます。当社の連結業績に与える影響につきましては調査中であり、現時点では合理的な算定が困難です。従いまして、平成24年3月期の連結業績予想は未定とさせていただきます、可能となった時点で開示いたします。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	12,390,000 株	23年3月期	12,390,000 株
24年3月期2Q	34,539 株	23年3月期	34,364 株
24年3月期2Q	12,355,596 株	23年3月期2Q	12,355,845 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. タイにおいて発生した洪水により、当社連結子会社エフテック・マニュファクチャリング(タイランド)リミテッドが浸水被害を受け生産を停止しております。この洪水により、主要得意先の生産が大きく影響を受けることが予測され、当社及び海外子会社の生産拠点においても同様の影響が予測されます。当社の連結業績に与える影響につきましては調査中であり、現時点では合理的な算定が困難です。従いまして、平成24年3月期の連結業績予想は未定とさせていただきます、可能となった時点で開示いたします。

また、今回の業績予想につきましては、平成23年11月7日公表の「第2四半期連結累計期間業績予想との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」を併せてご参照下さい。

2. 業績予想に関する事項につきましては、四半期決算短信【添付資料】3ページ(3)連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(7) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済情勢は、欧州の財政危機や米国経済に対する減速懸念等の影響を受け、急激な円高の進行が続くなど世界的に不安定な状況が続きました。

自動車業界におきましては、東日本大震災の発生による世界的サプライチェーンの寸断に伴い各地域における自動車生産台数は大幅に減少しました。当社グループにつきましても、各地域で大幅な生産調整を受け売上高は大きく減少しました。

このような中で、当社グループは、拡大するアジア二輪市場において、フィリピンでの二輪車向け部品供給の新事業展開を進める一方、生産体質改革、設備投資の効率化により、製造経費、販売管理費等固定費の削減諸施策を進めてまいりましたが、東日本大震災の影響による主要得意先の生産調整を受け、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高52,389百万円（前年同期比23.0%減）、営業利益34百万円（前年同期比99.2%減）、経常損失99百万円（前年同四半期は経常利益4,248百万円）、四半期純損失811百万円（前年同四半期は四半期純利益2,809百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### (日本)

東日本大震災による主要得意先の生産調整で売上が大幅に減少し、売上高は16,442百万円（前年同期比31.6%減）、営業損失は971百万円（前年同四半期は営業利益1,102百万円）となりました。

#### (北米)

日本の震災影響を受け主要得意先の生産調整や為替の影響があり、売上高は24,122百万円（前年同期比21.3%減）、営業利益は370百万円（前年同期比79.9%減）となりました。

#### (アジア)

日本の震災影響を受け主要得意先の生産調整や為替の影響があり、売上高は11,823百万円（前年同期比11.4%減）、営業利益は569百万円（前年同期比64.7%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債、純資産等の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金、受取手形及び売掛金、有形固定資産の減少等により、前連結会計年度末に比べ5,019百万円減少し、75,201百万円となりました。

また、負債は、長期借入金が増加する一方、支払手形及び買掛金、短期借入金、1年内償還予定の社債の減少等により、前連結会計年度末に比べ1,711百万円減少し、54,590百万円となりました。

純資産は、為替変動に伴う為替換算調整勘定等その他の包括利益累計額の減少等により、前連結会計年度末に比べ3,308百万円減少の20,610百万円となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物は、4,356百万円（前連結会計年度末比31.0%減）となり、前連結会計年度末と比べ1,960百万円減少しました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの前年同四半期に対する増減要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、814百万円の支出となりました。これは主に、減価償却費3,252百万円、災害損失引当金の減少283百万円、たな卸資産の増加893百万円、仕入債務の減少1,070百万円、利息の支払額336百万円、法人税等の支払額882百万円によるものであります。

なお、前年同期との比較では、営業活動によるキャッシュ・フローは、7,812百万円の収入から814百万円の支出となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益の減少、売上債権の回収額の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、2,880百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出2,662百万円によるものであります。

なお、前年同期との比較では、投資活動によるキャッシュ・フローは、2,691百万円の支出から2,880百万円の支出となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出の増加、無形固定資産の取得による支出の増加によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,813百万円の収入となりました。これは主に、短期借入金の純減額329百万円、長期借入れによる収入8,550百万円、長期借入金の返済による支出3,230百万円、社債の償還による支出2,447百万円、少数株主への配当金の支払額333百万円によるものであります。

なお、前年同期との比較では、財務活動によるキャッシュ・フローは、4,671百万円の支出から1,813百万円の収入となりました。これは主に、長期借入れによる収入の増加、社債の償還による支出によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

タイにおいて発生した洪水により、当社連結子会社エフテック・マニュファクチャリング（タイランド）リミテッドが浸水被害を受け生産を停止しております。この洪水により、主要得意先の生産が大きく影響を受けることが予測され、当社及び海外子会社の生産拠点においても同様の影響が予測されます。当社の連結業績に与える影響につきましては調査中であり、現時点では合理的な算定が困難です。従いまして、平成24年3月期の連結業績予想は未定とさせていただきます、可能となった時点で開示いたします。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一部の連結子会社における四半期連結財務諸表の税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,320	4,356
受取手形及び売掛金	15,777	14,960
商品及び製品	2,380	2,280
仕掛品	2,636	3,069
原材料及び貯蔵品	4,237	4,299
その他	2,283	2,138
貸倒引当金	△0	—
流動資産合計	33,635	31,104
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	16,079	14,943
機械装置及び運搬具（純額）	17,000	14,723
その他（純額）	8,990	10,183
有形固定資産合計	42,069	39,850
無形固定資産		
	890	941
投資その他の資産		
投資有価証券	2,462	2,204
その他	1,237	1,174
貸倒引当金	△75	△75
投資その他の資産合計	3,624	3,303
固定資産合計	46,585	44,096
資産合計	80,220	75,201
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,383	11,746
短期借入金	8,533	7,978
1年内償還予定の社債	2,447	—
1年内返済予定の長期借入金	6,529	7,296
未払法人税等	552	137
役員賞与引当金	69	56
災害損失引当金	615	331
その他	6,161	5,236
流動負債合計	38,292	32,782
固定負債		
長期借入金	14,909	19,096
退職給付引当金	991	881
役員退職慰労引当金	188	199
負ののれん	100	97
その他	1,819	1,532
固定負債合計	18,009	21,808
負債合計	56,301	54,590

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,677	2,677
資本剰余金	3,115	3,115
利益剰余金	12,655	11,757
自己株式	△21	△21
株主資本合計	18,426	17,528
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	249	92
為替換算調整勘定	△4,322	△5,511
その他の包括利益累計額合計	△4,073	△5,419
少数株主持分	9,565	8,501
純資産合計	23,918	20,610
負債純資産合計	80,220	75,201

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	68,012	52,389
売上原価	58,026	47,099
売上総利益	9,985	5,289
販売費及び一般管理費	5,496	5,254
営業利益	4,489	34
営業外収益		
受取利息	61	32
受取配当金	10	14
持分法による投資利益	139	70
為替差益	—	59
その他	70	23
営業外収益合計	281	199
営業外費用		
支払利息	416	322
為替差損	71	—
その他	34	11
営業外費用合計	523	333
経常利益又は経常損失(△)	4,248	△99
特別利益		
固定資産売却益	21	6
貸倒引当金戻入額	66	—
助成金収入	—	67
特別利益合計	87	73
特別損失		
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	38	30
持分変動損失	34	—
その他	0	7
特別損失合計	73	38
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,262	△64
法人税、住民税及び事業税	454	496
法人税等調整額	234	27
法人税等合計	689	523
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	3,573	△587
少数株主利益	764	223
四半期純利益又は四半期純損失(△)	2,809	△811

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
少数株主利益	764	223
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	3,573	△587
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△91	△147
為替換算調整勘定	△2,715	△1,776
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	△71
その他の包括利益合計	△2,818	△1,994
四半期包括利益	755	△2,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	785	△2,156
少数株主に係る四半期包括利益	△30	△425

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	4,262	△64
減価償却費	3,586	3,252
のれん償却額	138	△2
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△73	△109
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△29	11
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	16	△13
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△66	0
災害損失引当金の増減額(△は減少)	—	△283
受取利息及び受取配当金	△71	△46
支払利息	416	322
為替差損益(△は益)	△46	2
持分法による投資損益(△は益)	△139	△70
有形固定資産売却損益(△は益)	△21	△5
有形固定資産除却損	38	30
売上債権の増減額(△は増加)	905	50
たな卸資産の増減額(△は増加)	△902	△893
仕入債務の増減額(△は減少)	△495	△1,070
未払費用の増減額(△は減少)	91	△232
その他	907	△538
小計	8,517	337
利息及び配当金の受取額	71	66
利息の支払額	△406	△336
法人税等の支払額	△370	△882
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,812	△814
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,617	△2,662
有形固定資産の売却による収入	40	7
無形固定資産の取得による支出	△86	△166
投資有価証券の取得による支出	△10	△11
その他	△17	△46
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,691	△2,880
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△660	△329
長期借入れによる収入	500	8,550
長期借入金の返済による支出	△3,813	△3,230
社債の償還による支出	—	△2,447
自己株式の取得による支出	—	△0
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△291	△309
配当金の支払額	△185	△86
少数株主への配当金の支払額	△220	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,671	1,813
現金及び現金同等物に係る換算差額	△501	△79
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△51	△1,960
現金及び現金同等物の期首残高	4,951	6,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,899	4,356

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	24,034	30,634	13,343	68,012
セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,924	301	738	6,964
計	29,958	30,935	14,081	74,976
セグメント利益	1,102	1,843	1,612	4,558

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	4,558
セグメント間取引消去	69
のれんの償却額	△138
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	4,489

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計
	日本	北米	アジア	
売上高				
外部顧客への売上高	16,442	24,122	11,823	52,389
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,683	323	544	5,551
計	21,126	24,445	12,368	57,940
セグメント利益 又は損失(△)	△971	370	569	△31

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	△31
セグメント間取引消去	66
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	34

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

平成23年10月以降、タイにおいて発生した洪水により、タイ中部アユタヤ県のロジャナ工業団地にある当社連結子会社エフテック・マニュファクチャリング（タイランド）リミテッドの敷地及び建物が、浸水被害を受け生産を停止しており、現在、状況を確認中であります。